

## ごあいさつ

平素より私ども鳥取銀行に対しまして格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。  
 このたび、当行の平成25年9月期の決算概要や最近の取組みなどについてご紹介する「とりぎん通信／2013中間期ミニディスクロージャー誌」を発刊いたしました。ご高覧のうえ、ご参考にいただければ幸いです。

さて、今年度上半期は、政府による経済対策や日本銀行の金融緩和策などによって、円高修正や株価回復が進み、輸出や企業収益の改善が見られました。また、設備投資については、非製造業を中心に持ち直しの動きが見られたほか、消費者マインドの改善を背景として個人消費が引き続き底堅く推移するなど、各種政策効果が投資や支出に結びつく前向きな循環が働き始めております。一方で、今後の家計所得の増加が課題となるなか、消費増税による影響のほか、海外経済においては、欧米諸国における財政問題等の今後の展開に加えて、新興国の経済動向など先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当行では平成24年4月より、中期経営計画「考動と開革24-26」に取り組んでおります。この計画では、急速なグローバル化や高齢化など、地域社会が大きな変革期を迎えるなか、お客さまの課題解決や夢の実現に向けた最適なソリューションを提供していくことにより、「地域と共に新たな時代を切り拓く銀行」を目指してまいります。

今後とも皆さまの信頼とご期待にお応えできるよう全役職員が一丸となって努力してまいりますので、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月  
 取締役頭取 宮崎 正彦



## CONTENTS

ごあいさつ	P1	特集 「ホスピタリティ(おもてなし)」向上への取組み	P9
中期経営計画「考動と開革24-26」	P2	とりぎんのネットワーク	P10
特集 「リレー植樹」を実施しました!!	P3	地域の皆さまとともに	P11
特集 とりぎんの“子育て応援”	P5	とりぎんの「いま」(平成25年度中間決算のご報告)	P12
特集 とりぎん新聞	P7	株主の皆さまへ	裏表紙

中期経営計画

# 考動と開革 24-26

<計画期間：平成24年4月～平成27年3月>

目指す姿 >>>

## 地域と共に新たな時代を切り拓く銀行

急速なグローバル化や高齢化など地域社会が大きな変革期を迎えるなか、お客さまの課題解決や夢の実現に向けた最適なソリューションを提供し、地域と共に新たな時代を切り拓く銀行を目指します。

### 基本方針

お客さま志向に徹した金融サービスの提供  
 きめ細かいコンサルティング機能の発揮  
 ふるさと価値の創造

### 行動方針

信頼と笑顔  
 地域に感謝 Move your heart

### 基本戦略

#### ゆるぎない営業基盤の構築

- 営業人員の増員と資質向上による現場力の強化
- 地域密着型金融の更なる実践
- 個人リテールビジネスの強化

#### 経営効率の向上

- 新システム活用による業務効率化
- 本部スリム化と店舗再整備による経営資源の戦略的再配置
- 抜本的なコスト見直し

#### とりぎんブランドの確立

- ユニークな店舗展開と商品・サービスの充実
- 効果的な広告宣伝・広報活動の展開
- 地域社会への貢献と環境保全に関する活動
- ホスピタリティの向上とバリアフリーの推進

#### 人財力の強化

- 女性行員やパートナーの活躍機会拡大
- コンサルティング能力の向上・発揮
- モチベーションの向上

#### 『規律ある組織』の形成

- 強固なコンプライアンス態勢の構築
- 高度なリスク管理態勢の整備
- 決めたことをやり抜く実行力の向上

計数目標 (平成26年度)	コア業務純益 30億円以上	本体行員数 675人程度	不良債権比率 2%台	総預かり資産残高 1兆円以上
------------------	------------------	-----------------	---------------	-------------------